

新HP  
 ishiimitsuko.com  
 新ツイッター  
 twitter.com/ishii\_ishin  
 新フェイスブック  
 facebook.com/141mitsuko  
 新ニコニコ動画  
 live.nicovideo.jp/watch/lv274669356  
 新ラインライブ  
 live.line.me/r/channels/21701



参議院議員  
**石井苗子**  
 国会事務所  
 東京都千代田区永田町 2-1-1 参議院議員会館 1115  
 電話 03-6550-1115 mitsuko\_ishii02@sangiin.go.jp http://www.sangiin.go.jp/  
**国会見学、お待ちしております！**




厚生労働省との勉強会に後援会長の大橋靖雄氏（東京大学名誉教授）が参戦！

**夏の千本ノックで秋の国会に向けて順調に準備中!!**

**夏休み返上の勉強会**

**1府12省庁92人の官僚と論戦**

多くの国会議員が夏休みをとる中、石井議員は夏の千本ノックと称した霞が関の中央省庁の官僚（役人）との勉強会を連日開催。

8月2日から9月2日まで92人の官僚と勉強会を重ね9月26日に召集される、秋の臨時国会に向けた準備を本格化させています。臨時国会では4.5兆円

の補正予算で経済のテコ入れをめざす公共工事頼みの体質が鮮明となり、苦しい経済財政運営が浮き彫りとなるなど論点が多くあります。

また、TPPⅡ環太平洋パートナーシップ協定の国会承認を求める議案が待ち構えており、将来の日本の国益を左右する重要案件が目白押しです。

**まるで国会審議**

**官僚相手の真剣勝負**

霞が関の官僚は与野党、国会議員の能力に応じて巧みに対応します。資料を要求しても、与党なら詳細な冊子を、野党ならレジメ一枚を。説明を要望すれば、国会議員の政策立案能力

に依りて、課長級、あるいは若手のエリートである課長補佐などキャリア官僚を議員会館に送り込みます。しかし、経験が浅く、

未熟な議員であると察せられた場合、一般の係員、技官、専門官級の職員が議員会館に送り込まれ、資料をもとに無難な説明をします。

実は、当初、石井議員のもとには課長級、課長補佐級の説明者は来ませんでした。

ところが、勉強会を開催してから1週間経過したところから、環境省、厚生労働省、内閣府など、石井議員が専門とする分野に、次々とキャリア官僚が現れます。

時に、環境省審議官、前事務次官が多忙の中、説明にみえるなど、石井議員の実力が各省庁に浸透しつつあります。

9月2日は、厚生労働省の中枢である医政局から7名の官僚が議員会館を訪問するなど、石井議員をとりまく霞が関の対応が変わりつつあります。

多くの官僚と真剣に接し、日本の未来を本気で語り合える関係になれるよう、石井議員は前進を続けています。

**国立国会図書館・調査及び立法考査局**

国立国会図書館は、国会の諸活動から生まれた資料・情報、国会の立法活動・行政監視活動に資する資料・情報を、国会議員および国民に提供し、国会と国民とをつなぐ役割を果たすことを目指すものとされています。

いる場合が多く、石井議員が培った海外での経験が裏打ちする議論が多くなされました。

その国会図書館から専門の調査員を議員会館に派遣していただくこともできます。

国会図書館の調査員は、海外情勢に精通して

**参議院調査室**

衆参に各省庁へ対応した調査室があり、専門の調査員が常駐します。

参議院調査室は衆議院での議論を見極めた上で参議院議員に現状を説明することから、国政の番人として厚い信頼を得ています。

石井議員は5回もの貴重な機会をいただき、調査室の室長から秋の国会に向けたレクチャーをいただき、さらなる研鑽を積みました。

裏面もご覧下さい

## 最も反響が大きかったフェイスブック

フェイスブックマラソンの石井苗子です。

議員になったら福島県の医療支援やめてしまうんでしょ？

立候補時には政策として約束したことを議員になったらサッパリやらない、という方もいらっしゃるかもしれませんが、私は必ず福島県の医療支援は継続しますと言ってきました。

それはいいのですが、今年度にはいって最初の復興庁プロジェクトの場所が仮設住宅屋外のテント内でした。ところが、ものすごい雨。ゲリラ豪雨です。

テントの布の屋根がたるむほど雨水がたまり、横殴りの雨が容赦なくテント内に入り込む。もちろん、外は土砂降りです。盆踊りも始められない状態。

テント内で精密機械をもちこんだのですが、骨密度測定器がすぐにストップ。さすがは精密機械です。環境が悪いと自分がストップしてくれます。

車の中から電源を運び出してきた、ビニールで機材を包むスタッフを見ながら、そうか！と思うことがありました。

原子力発電所の事故の時に、地震と津波で電源がストップしたことです。真っ暗闇の中、懐中電灯で設計図を見たという話を思いだし、どれだけ辛い状態だっただろうと、5年目にしてまた当時のことを仮設住宅内で思い出しました。

私の気持ちは風化しない、前進するのみです。



## ニューオリンズジャズフェスティバル in 浅草 in 草加 in 台場



草加でも大盛り上がり！

富永照子さん（ふるさと創生につぼんおかみさん会会長）と浅草公会堂で